



戸田市ボランティアセンターだより トピトピ

～トッピー&トピックス～

2020年 NO.25



この「トピトピ」は、戸田市社会福祉協議会ボランティアセンターに寄せられた情報を集めたものです。困っている方からの「手を貸してほしい」という呼びかけに、「空いた時間でお手伝い{介助・付き添い・託児・家事等}をしたい」という方への、ボランティア活動の呼びかけをしています。また、勉強したいという方へは、どなたでも参加できる講座・講習会のお知らせもしています。

そして「トピトピ」を多くの市民の方に読んでいただきたいと、公民館、福祉センターなどにも置いていただいています。

今月号は、戸田市社会福祉協議会（戸田市ボランティアセンター）へ登録されている、ボランティア団体所属の皆さま・個人の皆さま全員へお送りしています。



戸田市社会福祉協議会マスコット
キャラクター「トッピー」

ボランティア登録は今後も随時受付可能です。
また、すでに登録されている方も、
新しい活動をしてみたいと思ったら、
いつでもご連絡ください！

【ボランティア相談】

ボランティア相談はいつでも行っております。「こんなボランティアをやりたい」、「市内にどんなボランティアグループがあるんだろう…」こんな疑問をもったらぜひご連絡ください。日時の予約の上、対応させていただきます。

発行：戸田市社会福祉協議会
（戸田市ボランティアセンター）

〒335-0022 戸田市大字上戸田5番地の6

電話 048-442-0309

FAX 048-442-3996

開設時間 月曜日～金曜日 8:30～17:15

（土日祝日を除く）

令和2年度浦和競馬こども基金助成金

埼玉県浦和競馬組合から寄せられた寄付金を財源として、埼玉県内の様々な困難を抱える子どもたちを支援することを目的とした事業を行う団体へ助成を行うことを目的に実施します。

◆重点テーマ

子ども食堂等（子ども居場所づくり）の活動

【対象団体】※以下の①～⑥の要件をすべて満たすことが必要です。

①概ね20歳未満の次の子どもたちを対象とした活動であること。

- (1) 経済的に支援の必要な子どもたち
- (2) 食事に困る子どもたち
- (3) 不登校や引きこもりの子どもたち
- (4) 児童養護施設・自立支援施設等に入所している子どもたち
- (5) 里親の元で暮らす子どもたち
- (6) 一人親家庭の子どもたち
- (7) 病気を抱える親の元で暮らす子どもたち
- (8) 障害を抱える子どもたち
- (9) 医療的ケアを必要とする子どもたち
- (10) 虐待を受けてケアが必要な子どもたち
- (11) 上記のほか、支援が必要と認められる子どもたち

※(1)～(11)はすべてに当てはまらなくてもかまいません。

②埼玉県内の様々な困難を抱える子どもたちを支援することを目的とした事業を行う団体であること。ただし、団体等の所在地は県内外を問わない。

③団体としての活動実績が1年以上あること。ただし、1年以上の継続性が見込まれる活動については、その限りではない。

④特定の政治的活動を行う団体でないこと。

⑤団体が、反社会的勢力でないこと。

⑥前年度に埼玉県社会福祉協議会が実施した他の基金助成を受けた団体でないこと。

【助成額】(1) 新規立ち上げ事業：20万円以内（重点テーマのうち、第1回実施日が当該年度4月以降）

(2) 継続事業：10万円以内（対象となる全ての事業）

【申請期限】**令和2年5月8日（金）まで【必着】** 郵送または持参

【応募方法】実施要領、申請書を埼玉県社会福祉協議会ホームページからダウンロードし、記入の上提出してください。

http://www.fukushi-saitama.or.jp/site/volunteer/research_11.html

【問い合わせ】埼玉県社会福祉協議会 ☎048-822-1435

【書類提出先】戸田市社会福祉協議会（担当：鳴河）

戸田市大字上戸田5-6 ☎442-0309

令和2年度ひまわり基金助成金のご案内

埼玉県社会福祉協議会に寄せられた県民の皆様からの寄付金を財源として、県内の地域福祉を積極的に推進する団体等が行う創意工夫のある活動に対して助成を行い、地域における民間社会福祉活動の推進と振興を図ることを目的に実施します。

1 地域共生社会づくり活動助成

【対象団体】 ボランティアグループ、自治会、町内会、社会福祉協議会など

- 【対象事業】 (1) 孤立防止の支援を目的とした活動
(2) 子ども・家庭支援を目的とした活動
(3) 生活困窮の支援を目的とした活動
(4) 罪を犯した方の社会復帰（更生保護）の支援を目的とした活動
(5) その他の活動（居場所づくり、サロン活動、見守り・訪問活動）

2 活動環境整備助成

【対象団体】 地域福祉活動を行う団体・ボランティアグループ（法人格の無い民間団体に限ります）

【対象】 活動資機材の購入や整備費用（例：広報誌の音訳・編集のためのパソコン、福祉教育のためのプロジェクター、サロン等で使用するカラオケセット）

○助成限度額 1団体 上限10万円

○申請期限 **令和2年5月8日（金）まで【必着】** 郵送または持参

○応募方法 実施要領、申請書を埼玉県社会福祉協議会ホームページからダウンロードし、記入の上提出してください。 http://www.fukushi-saitama.or.jp/site/volunteer/research_11.html

○問い合わせ 埼玉県社会福祉協議会 ☎048-822-1435

○書類提出先 戸田市社会福祉協議会（担当：鳴河） 戸田市大字上戸田5-6 ☎442-0309

令和2年度ふれあいの詩基金助成金のご案内

障害者の社会参加活動を進めるボランティア活動の振興を図るため、地域福祉活動を行うボランティアグループ等に対して助成を行うことを目的に実施します。

【対象団体】 障害者の社会参加を支援するボランティアグループや学校のPTA、親の会など

- 【対象事業】 (1) 障害者の社会参加を直接的に支援する事業
(2) 障害者への理解など、啓発を目的とした事業
(3) ボランティア活動に関する緊急に必要な資機材等の購入

○助成限度額 1団体 上限10万円

○申請期限 **令和2年5月8日（金）まで【必着】** 郵送または持参

○応募方法 実施要領、申請書を埼玉県社会福祉協議会ホームページからダウンロードし、記入の上提出してください。 http://www.fukushi-saitama.or.jp/site/volunteer/research_11.html

○問い合わせ 埼玉県社会福祉協議会 ☎048-822-1435

○書類提出先 戸田市社会福祉協議会（担当：鳴河） 戸田市大字上戸田5-6 ☎442-0309



「浦和競馬子ども基金」、「ひまわり基金」、「ふれあいの詩基金」は同時に申請可能です。
※ただし、助成決定は、いずれかの基金ひとつとなります。

みずほ教育福祉財団

第37回 老後を豊かにするボランティア活動資金助成

本助成事業は、高齢者を主な対象として活動するボランティアグループ及び地域共生社会の実現に繋がる活動を行っている高齢者中心のボランティアグループに対し、活動において継続的に使用する用具・機器類の取得資金を助成します。（法人格を有する団体、老人クラブ及びその内部機関、自治会・町内会及びその内部機関は対象外となります。）

応募内容

1 助成対象は地域において、助成の趣旨に沿った活動を行っている比較的小規模な任意参加のボランティアグループで次の要件を満たすものとなります。

【必要要件】

- (1) 登録ボランティアスタッフ数 10人～50人程度。
- (2) グループ結成以来の活動実績 2年以上（令和2年3月末時点）。
- (3) 本助成を過去3年以内（平成29年度以降）に受けていないこと。
- (4) グループ名義の金融機関口座を保有し、規約（会則）、活動報告書類および会計報告書類が整備されていること。

2 助成対象となる活動内容

- (1) 高齢者を対象とした生活支援サービス
- (2) 高齢者による、地域共生社会の実現につながる活動
- (3) 高齢者と他世代との交流を図る活動
- (4) レクリエーションを通じて高齢者の生活を豊かにする活動

3 助成金額及びグループ数

1グループにつき、10万円を上限に、希望金額を踏まえ、選考委員会にて助成金額及び用具・機器の品目を決定します。助成は、計110グループ程度を予定しています。

4 応募方法および申込期限

所定の申請書に最寄の社会福祉協議会の推薦を受け、直接みずほ教育福祉財団へ令和2年5月22日（金）に必着で、書類を提出してください。

（送付先）〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-1-5
公益財団法人 みずほ教育福祉財団 福祉事業部

※助成内容、必要書類、申請方法の詳細につきましては、以下にお問い合わせください。

【問い合わせ】戸田市社会福祉協議会（担当：鳴河） ☎442-0309

トピトピの 配布場所

上戸田地域交流センター、東部福祉センター、西部福祉センター、新曽福祉センター、障害者福祉会館、戸田公園駅前行政センター、郷土博物館、図書館本館、文化会館、児童センター（プリムローズ・こどもの国）、笹目コミュニティーセンター、水と緑の公社、健康福祉の杜、ろうけん、福祉保健センター、国際交流協会、ボランティア・市民活動支援センター、新曽南多世代交流館、新曽地域包括支援